

東広島市・広島大学教育ビジョン研究センター連携 「広域交流型オンライン社会科地域学習」2024年2月実施要項

1. 目的

広島大学教育ビジョン研究センター開発の地域学習のためのデジタル資料集と東広島市教育委員会作成の小学校社会科副読本を効果的に連携させた広域交流型オンライン社会科地域学習「のん太の学び場」の実施を通して、児童の主体的、対話的で深い学びを創造する。

2. 実施内容

- 市内の小学校、学習対象となる地域・施設と広島大学がオンラインでつながって、遠隔授業を行う。
- 遠隔授業の全体進行は、大学の担当者（T1）が行う。各教室での指導は、各学級の担任等（T2）が行う。
- 参加校には大学より学生サポートスタッフ（T3）を派遣し、環境設営、授業運営支援、教師・児童のICTの活用支援等を行う。
- 遠隔授業では、児童が自分のタブレットから参加できる機会を設ける。

3. 授業の日時および参加予定校

- 2024年2月21日（水）3時間目：10：25～11：10、4時間目：11：15～12：00
- 東広島市内小学校の4年生（7校13学級314名）
寺西小（4学級123名）、郷田小（3学級79名）、板城小（2学級64名）、原小（1学級19名）、豊栄小（1学級9名）、河内小（1学級5名）、風早小（1学級15名）+ 徳之島町立花徳小（1学級）

4. 単元名および目標

- 単元名 「特色ある地域と人々のくらしー東広島市を外国人市民にとってくらしやすいまちにするには？ー」
- オンライン地域学習の単元目標
 - 【知識・技能】外国人市民に関する資料（人口や出身地・在留資格等）から、東広島市の地域的特色を読み取ることができる。
 - 【思考・判断・表現】外国人市民のお困りごとを聞き取り、それを分類（言葉、生活、お金、文化など）することができる。外国人のお困りごとに対応した解決策を具体的に提案できる
 - 【学びに向かう姿勢】東広島市の市民として、多文化共生のまちづくりに取り組もうとしている。また、自分たちの学校の中にも多文化共生の課題があることに気づいている。
 - 【ICT】タブレットを操作して自分の判断を発信できる。オンラインでつながった人に質問したり、他者（小学生、専門家など）の考え方を手がかりに、自分たちの考え方を見直そうとしている。

- ・赤色：タブレットの活用場面
- ・黄色：個別学級の活動場面
- ・緑色：学級間の交流場面
- ・青色：中継場面
- ・PCの基本操作：手を挙げるボタンを押す→発表時のミュート解除→マイクに向かってはっきり大きく話す
- ・発表の基本過程：教師と児童でやりとり→発表者を決める→カメラ前でスタンバイ→同じ答えが出たら戻らせる

○ 本時の目標

- ・1/2時：東広島市の外国人市民に関する地域的な特色とお困りごとを理解している（知識・技能）。
- ・2/2時：多文化共生の視点から外国人市民のお困りごとに対応した解決策を提案できる（思考・判断・表現）。

5. 授業展開

T1(草原)の動き	予想される児童の反応	T2(学級担任)の動き	ホスト, 中継先, T3(補助者)の動き
<p><導入:東広島市の特色></p> <p>Q1. 市政50年のHPを見よう。 東広島市の魅力や特色について何と書いてあるかな？(5)</p> <p>Q2. 東広島市は「多文化共生のまち」らしいよ？(13)</p> <p>① どんな意味だろう？みんなのイメージを教えて？</p> <p>② 東広島市は、どのくらい、いろんな人がくらしているのかな？資料を見て、分かることを発表しよう</p> <p>③ みんなの学級に、「家族」として外国からきているお友達はあるかな？どこからきている？教えて！→どんなことに気づく？</p> <p>④ 東広島市が目指す「多文化共生」に関して気になること、もっと考えてみたいことはない？</p>	<p>・「外国人割合は広島県ナンバー1」「多文化共生のまち」だって</p> <p>・「外国人の生活をサポート」するサービスをしているんだって</p> <p>・外国人と仲良くなって意味かな</p> <p>・国や文化の違う人が、違いを認め合い、いっしょにくらすの意味かなあ</p> <p>・外国人市民の人口は8,797人だね。東広島市の人口100人のうち4.6人が外国人市民なんだ！</p> <p>・出身は、①中国、②ベトナム、③フィリピン、④インドネシア、⑤韓国の順に多いね。日本から近いところが多いね。100を越える国から来ているらしいよ</p> <p>・理由は、①永住（昔から住んでいる）、②留学（勉強のため）、③技能実習（働くため）、④家族、の順に多いね</p> <p>・私の学級にも・・・からきているお友達がいるよ。世界各地からきているね</p> <p>・外国人市民が多い学校（地域）と少ない学校（地域）があるみたい</p> <p>・外国人市民が、いろんな所からいろんな理由で来ているね。みんなお困りなくくらせているのかな。心配だ</p>	<p>・児童端末をネット接続させる</p> <p>・【ワークシート】をあらかじめ配布する</p> <p>・PC操作を支援する</p> <p>・【HP1】を閲覧させる。キーワードに注目させる</p> <p>・意見を聞く→発表できる児童がいたらカメラの前へ→T1から指名されたら発表</p> <p>・【HP2】を閲覧させる。【資料1】を掲示し、読み取りを指導する。ワークシートに記入させる→T1といっしょに答え合わせする</p> <p>・外国ルーツの児童がいる場合、差し支えなければ手を挙げる→本人または担任が出身地（と理由）を報告する→出身地を【資料1】の地図に磁石で示す</p> <p>・発表できる児童がいたらカメラの前へ→T1から指名されたら発表</p>	<p>・事前交流（音声・カメラテスト）を支援</p> <p>・OP動画の再生（開始12分前）</p> <p>・はじめにT1の音声状況をチェック</p> <p>・資料掲示を支援、視認性のチェック</p> <p>・児童のPC操作を支援する</p> <p>・指名された学級をスポットライト</p> <p>・児童のPC操作を支援する</p> <p>・指名された学級をスポットライト</p> <p>・指名された学級をスポットライト</p>
<p>【今日のめあて】東広島市は、外国人市民にとってくらしやすいか？</p>			

<展開1:東広島市の課題>

Q3. 東広島市は外国人市民によって
くらしやすいか, 外国人市民の
声を聞いてみよう! (27)

① のん太アンケート (3)

「東広島市は外国人市民にとっ
てくらしやすいか?」

② 目的で多い順にお話を聞いて
いくぞ。次の点に注目して, メモ
を取ろう (22)

- ・名前は何?
- ・どこからきた?
- ・なぜ来た?
- ・お困りごとは?

③ 質問しよう

④ お困りごとをグループ分けし
よう。カードで整理しよう (2)

- ・言葉 (日本語)
- ・衣食住 (生活)
- ・お金 (収入)
- ・文化 (宗教)

---休憩---

・どちらかというところしやすいよ。
なぜなら国際交流の取組をしてい
るからね

・どちらかというところにくいよ。
言葉が伝わらずで困っている人,
多いと思うよ

・留学生のレズキさん
インドネシアから, 日本語を「勉強」す
るために東広島市 (西条町の広島大学)
きたんだね。
イスラム教を信じる人たちは, まちにお
祈りの場所がないと困るのかあ (①)。ハ
ラルを売っているお店がもっと増えてほ
しいのかあ (②), 勉強して夜に帰るので,
街灯がないと危ないのかあ (③)

・技能実習生のヤウさんたち
ベトナムから, 「働く」ために東広島市 (八
本松のゴミ収集車をつくる工場) にきた
んだね
病気の症状を伝えたり, 薬の飲み方を読
んだりするのは難しそうだね (④)。モノ
の値段が上がるのに給料があがらないの
は困るね (⑤), せまい部屋に2名で住む
のはきつそうね (⑥)

・東広島市に長く住んでいる人には
気づかないお困りごとが多いなあ
・言葉 (日本語) だけでなく, 衣食住
(生活), お金 (収入), 文化 (宗教)
が多いねこういう点で違いのある
外国人市民は, 東広島市がくらし
にくいと感じるんだね

・PC 操作を支援する

・【資料2】を掲示する。
・2名の人物の中継/動画を視聴さ
せる。出身地を【資料1】の地図
に磁石等で示す
・①視聴 (3分) →②ワークシート
記入 (2分) →③質疑 (5分) を2
回繰り返す

※③の質疑では, 先に質問を3学級
程度まとめて受け付けます (一問
一答はしません)。留学生への質問
には本人が, 実習生への質問には
代理人 (取材した大学院生) が答
える

・白紙のカードにグループ分けのラ
ベリングを書き入れ, 黒板に貼っ
ていく
・複数のグループに振り分けられる
お困りごとがあることに気づかせ
たい

・30秒のカウントダウン

・中継及び【動画】再生
・音声, 視認性のチェック
・ワークシートへの記入支援

・指名された学級をスポットライト
・回答者をスポットライト

・カードづくり支援

<展開 2:東広島市の課題解決>

Q4. 東広島市は外国人市民がくらしやすくするために、どんな取り組みをしてきたのかな (7)

① 昨年の小学生の提案(外国語でも相談できるようにする)はどうなりましたか?

② 市役所の方、今年度の取組を教えてください!

※ Q4からQ5にかけて、市長がオンライン接続(応答・激励)できるタイミングで呼びかける

Q5. 東広島市が外国人市民にくらしやすくするには、どうしたらいいか?提案しよう (30)

① 外国人市民のお困りを解決するにはどうしたらよいだろう。問題を1つ選んで、解決策を提案しよう (15)

② 他の市町では外国人市民のためにどんなことをしているのだろう。専門家(支援者、研究者)からアドバイスをもらおう (5)

③ 最終提案しよう
→スプレッドシートに各クラス1つ以上書き込もう (5)

- ・市のホームページでは、たくさんの言葉で情報発信しているね。市役所では、外国語とやさしい日本語が使われているね。翻訳アプリや電話通訳もあるんだね
- ・私たちの提案は、少しずつ実現しているね。5年生に負けず、私たちもがんばろう
- ・市長さんをアッと驚かせる提案をしたいな。お困りにしっかり答えたいな

(専門家のアドバイスの例)

- ・外国人市民の中には、高い給料をもらったり、会社のサポートを受けている人もいるんだね
- ・外国人市民が自分たちの意見を述べたり参加できる会議があるといいね
- ・私たちの外国人市民に対する見方や態度を考えるイベントがあるといいね
- ・市民が外国人市民と交流したり、いっしょに生活できる広いアパートが増えるといいねえ

(子どもの最終提案の例)

- ・①のお悩みを解決するために、みんなが集まる場所には、お祈りの部屋をつくることをルールにするべきだ

・1時間目にあがったお困りごとの中から、学級として考えたいことを1つ選ぶ

・そのお困りごとについて解決策を出し合う。「・・・を解決するために○○は・・・するべきだ」

・途中、専門家のアドバイスを聞く

・解決策をあらためて練り上げる
→支援員にスプレッドシートへの記入を依頼してよい

・早く終わったら、他学級の提案を眺めながら質問を考える

・市役所から中継→【パネル】掲示

・音声、視認性のチェック

・市長サイドと電話で調整し、オンライン接続のタイミングを見計らう(11時20分~11時30分の2-3分の予定)→T1とも調整する

・音声、視認性のチェック

・専門家をスポットライト

・スプレッドシートのURLを流す
・スプレッドシートへの入力支援

<p>④ 質問タイム。他の学級の提案をみて、気になること、聞きたいことがあれば発表しよう (5)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・②のお悩みを解決するために、ハラルを扱う売り場をもっと増やすように、東広島市のスーパー（ショージ）にお願いするべきだ ・③のお悩みを解決するために、街灯が足りないところを、スマホと写真で市に連絡できるようにするべきだ ・④のお悩みを解決するために、いろいろな言葉で LINE を使って 24 時間相談できる窓口（AI）をつくるべきだ ・⑤⑥のお悩みを解決するために、市が生活に必要なもの（スマホ代など）を補助するべきだ。広い部屋に住むことができるように、市が外国人市民のためのアパートを建設するべきだ 	<p>・質問したい児童がいたらカメラの前へ→T1 から指名されたら発表</p>	<p>・指名された学級をスポットライト</p>
<p><終結:多文化共生のまちづくり> Q6. 子どもたちの提案をどう受けとめましたか？ (8)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市役所の人 ・専門家（支援者、研究者） ・外国人市民の子ども 	<ul style="list-style-type: none"> ・私たちの提案の一部はすでに実現しているね。とくに国際交流イベントは盛んだ。しかし、市の場合、お金のかかることや宗教に関することは難しいみたいだ ・国籍だけでなく、いろいろな違い（障がい者や高齢者など）を認め合って、みんなが幸せにくらせる地域をつくっていきたいね ・学校の中にある多文化共生の課題（言葉や給食など）を考えたいね ・たくさんの 4 年生と外国人市民のことを話し合えて、嬉しいな 	<ul style="list-style-type: none"> ・感想を聞くことに集中させる ・市役所の担当者や専門家が、私たちのどの提案についてコメントしているかを明示する（黒板の該当箇所を指でさす） ・発表できる児童をカメラの前へ→T1 から指名されたら発表に 	<p>・市役所と専門家をスポットライト</p> <p>・最後はギャラリービューへ</p>
<p>【今日のまとめ】 外国人市民は、①言葉、②衣食住（生活）、③お金、④文化で「ちがい」がある。「ちがい」を受け入れることの難しいまちは、くらしにくい。だから、「ちがい」を受け入れ、いっしょに暮らしていけるように、新しいしくみをつくっていかないといけないね。</p>			

6. 資料

<黒板掲示用>

- ・【資料1-1】世界地図（A2横，カラー）
- ・【資料1-2】出身地別の外国人市民の人口：棒グラフ（A2横，カラー）
- ・【資料1-3】在留資格別の外国人市民の人口：棒グラフ（A2横，カラー）
- ・【資料2-1】ベトナム人技能実習生の顔写真（A3横，カラー）
- ・【資料2-1】インドネシアからの留学生の顔写真（A3横，カラー）

<動画>

- ・【動画】ベトナム人 技能実習生の声：暮らしやすさ・暮らしにくさ（3分程度）

<ホームページ>

- ・【HP1】50周年事業，選ばれる理由 <https://hh-yasashimiraitoshi.jp/archives/category/keyword/reasons>
- ・【HP2】東広島市における外国人市民の状況 <https://www.city.higashihiroshima.lg.jp/soshiki/seikatsukankyo/14/2/32851.html>

<オンライン入力画面>

- ・スプレッドシート … ①学校学級名，②取り上げる課題，③解決策の提案 の3つのセル

<教具>

- ・白紙のカード 8枚程度 … 広大から郵送
- ・色付き磁石（マグネット） 10個程度 … 各学級で準備
- ・パネル 5枚程度 … 庁舎内の多言語看板，タブレットや電話通訳でのコミュニケーション支援など … 市役所の人が提示

7. 登場人物

- ・インドネシアからの留学生（レズキさん） … ホスト校で対面で
- ・市役所（市民生活課）：市役所の会議室からオンラインで（鈴木知恵様） … 市役所からオンラインで
- ・専門家1（企業）：東広島市で外国人市民に仕事を紹介する業者（アメリオワークス・亀井芽里様） … 事務所からオンラインで
- ・専門家2（研究者）：海外の外国人市民の生活をよく知る広大教員（金鍾成先生） … ホスト校で対面で